

「誰もが住み続けたい、 にぎやかで活気あふれるまち大阪」の実現に向けて

令和7年10月 大阪市



「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催された2025年日本国際博覧会は、世界中から2,800万人を超える来場者を迎え入れ、盛会のうちに去る10月13日に閉幕しました。

この万博を機に、大阪においては、様々な先端技術の実証・実装の取組が展開されるとともに、ビジネスや観光をはじめとする国内外との多様な交流が促進されてきました。

万博の理念を継承し、万博後の成長・発展を確かなものとするために、「Beyond EXPO2025」の検討が進められているところですが、本資料においては、この間、市政運営の基本方針に基づき推進してきた市民サービスを中心とする各施策事業を振り返り、今後の方向性についてとりまとめました。

大阪市では、一人ひとりが多様な幸せ（ウェルビーイング）を実感でき、誰もが安心していつまでも住み続けたいと思う「にぎやかで活気あふれるまち」の実現をめざし、様々な施策を推進していきます。

具体的な取組

「にぎやかで活気あふれるまち」の実現に向け、本市では、子育て・教育や福祉・防災をはじめ、経済や環境、DXなど各施策分野で取組を進めています。

1 — 子育て・教育環境の充実

- ・ 0～2歳児保育無償化
- ・ 習い事・塾代助成事業
- ・ 児童いきいき放課後事業
- ・ 総合教育センターを活用した教員の資質・教職の魅力向上事業
- ・ 通学路の安全対策の徹底

2 — 暮らしを守る福祉等の向上

- ・ 介護予防の更なる推進「すかいプロジェクト」
- ・ 外国につながる児童生徒の受け入れ・共生のための教育推進事業

3 — 経済成長に向けた戦略の実行

- ・ 脱炭素化の推進～ゼロカーボンおおさかの実現に向けて～
- ・ 万博を契機とした国際交流の推進
- ・ スタートアップとイノベーション創出
- ・ 文化振興
- ・ 居心地のよいみどりのまちづくりの推進
- ・ ミナミの環境改善

4 — 防災力の強化

- ・ 避難所生活の質（QOL）の向上
- ・ 災害に強く持続可能な上下水道システムの構築

5 — DXの推進

- ・ 「Re-designおおさか ～大阪市DX戦略～」の推進